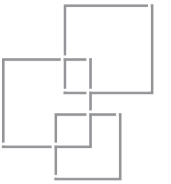


6月定例会では、6月13日から15日にかけて18人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、1人1問の質問と答弁の要旨を紹介します。

なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。

また、定例会の正式な会議録は、市政情報コーナーや各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで9月下旬からご覧いただくことができます。



太田市行政管理公社の現状と課題について



創政クラブ 板橋 明

議員 太田市行政管理公社は、市の外郭団体の業務を通じ市民生活を支えています。残念ながらその存在があまり知られていません。そのため、ホームページを開設して、概要を紹介してほしいと思いますが、所見を伺います。

行政事業部長 今後はホームページ等を活用して積極的に情報提供を行い、行政管理公社の魅力を発信し、理解を深めてもらうとともに、未来を担う人材を確保していきたいと考えます。

議員 太田市行政管理公社は、市の外郭団体の職員を一元管理する、他市に例を見ない優れたシステムです。その機能を強化し、さらに発展させていくためには、一般財団法人として組織的に自立する必要があります。また職員の能力やモチベーションを高める必要があると考えますが、所見を伺います。

行政事業部長 自立的な運営を行うためには、行政のパートナーとしての存在感を高め、組織を強化する必要があると考

えます。職員の能力開発を行うとともに、計画的な職員採用により、職員の士気高揚を図りながら、持続可能な組織づくりを推進したいと考えます。



議員 行政管理公社の将来的な展望について、市長の所見を伺います。

市長 役員を入れ替え、新たな組織として展開するのは難しいと考えます。基本的には、太田市と一体的に動いていくべきだと考えていますので、できるだけ合理的な経営をしながら、一体感を持った団体としていきたいと思えます。

■その他の質問

・太田市土地開発公社の財務と今後について



本市のGIGAスクールについて



太田クラブ 大川 敬道

議員 学習用端末を効果的に活用していくためには、ハード面の充実、特にWi-Fi環境の整備が必要と考えますが、学校内の設置状況について伺います。

教育部長 特別支援学級を含む普通教室および理科室、音楽室、英語室等の特別教室へのWi-Fi設置が進んでいます。

議員 職員室や体育館には設置されていませんが、学習用端末を使用した授業の準備方法について伺います。

教育部長 教室等で学習用端末を使用して準備する場合、職員室で公務用パソコンを使用して準備する場合があります。



議員 入学式や卒業式では、会場に入れなかった児童が、教室で式の様子を視聴したようですが、体育館にWi-Fiが

設置されていない中で、どのように対応したのか伺います。

教育部長 各学校でWi-Fi機器をレンタルする等、工夫して対応しました。

議員 授業準備の効率化や、ICTを活用した効果的な授業という観点から、職員室や体育館にWi-Fi環境を整備すべきと考えますが、所見を伺います。

教育長 学習用端末を効果的に活用できるように、職員室や体育館のWi-Fi設置についても検討していきたいと考えます。

議員 Wi-Fiが設置されていないため、教職員が個人的に用意し、入学式等で使用した事例があったようですが、Wi-Fi設置について、市長の所見を伺います。

市長 校長先生や教育委員会に相談してもらい、必要であればレンタルや設置について検討していきたいと思えます。

■その他の質問

・行政センターの機能について
・(仮称)太田西複合拠点公共施設について



交通弱者への支援について



創政クラブ 高木 きよし

議員 障がい者や要介護者が利用できる福祉有償運送について伺います。

福祉子ども部長 一人でタクシーや公共交通機関を利用することが困難な障がい者や要介護者に対し、社会福祉法人等が実費の範囲内で行うサービスであり、事前に登録した人が利用できます。



議員 次に、本市の福祉タクシー券について伺います。

福祉子ども部長 太田市福祉タクシー料金給付事業は、重度の障がいのある人が社会参加等のためタクシーを利用した場合、その料金の一部を給付することで経済的な負担を軽減するものです。

議員 高齢者を取り巻く環境が厳しくなる中、免許証のない高齢者に対し、申

請によりタクシー補助券を配布することについて、所見を伺います。

市民生活部長 現在、タクシー補助券の配布は考えておりません。まずは、おながい市バスを利用していただくため、アンケート結果の分析と他市の事例を参考にしつつ、利便性向上に努めていきたいと思っています。

議員 本年5月から運転免許更新が厳格化され、自主返納者が増加すると考えられます。返納後も安心して移動できるように、運転免許証のない高齢者で、希望する人に対して、タクシー補助券を配布することについて、市長の所見を伺います。

市長 おながい市バスを充実させることが行政の仕事だと考えます。また、福祉有償運送や買い物支援の利用など、地域コミュニティによる対応を中心に考えていきたいと思えます。

■その他の質問

・旧中島家住宅の整備及び利用について



犯罪被害者を支援するための条例の制定について



公明クラブ 高橋 えみ

議員 国は犯罪被害者の権利保護策を徐々に前進させていますが、被害者が平穏な暮らしに戻れるような環境整備には至っていないのが現状です。本市における犯罪被害者支援の現状と、具体的な取り組みについて伺います。

市民生活部長 冊子の配布やポスターの掲示により、被害者等の立場や気持ちに配慮できる教育、啓発を推進しています。また、群馬県警察本部や被害者支援センター等と連携し、支援体制の充実を図っています。

議員 犯罪被害者等支援条例が県内でも制定され始めていますが、条例制定について伺います。

市民生活部長 他自治体の動向を注視しつつ、検討していきたいと考えます。

議員 本市においても、条例の制定や具体的な支援制度を創設すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 国、県、市がそれぞれの責任を果たし、被害者に対応することが非常に

大切であり、条例もそれらを加味しながら考える必要があると思えます。

議員 警察の犯罪被害給付制度は、支給までとても時間がかかります。すぐに葬儀や引っ越しが必要な場合もあり、条例制定にあたっては、それらを加味してほしいと考えますが、所見を伺います。

市長 適切な財源や支給の限度について、十分に研究すべきだと思いますので、条例制定に向けて、検討していきたいと思えます。



■その他の質問

○きめ細やかな子育て支援について
・母子健康手帳について
・周産期のグリーフケアについて